

【はじめに】

一般財団法人深川高齢者センター21は、勤労者特に高齢者の活性化を通じ、社会の活力と経済の維持、発展に寄与することを目的として、平成9年に「公益法人深川高齢者職業経験活用センター」として発足し、活動を続けてまいりました。

今、私たちを取り巻く社会環境において、人口の高齢化、少子化にともなう若年労働力の減少、グローバル化にともなう人材の海外移転等、労働力構成に大きな変化が起きています。一方で、働く側からすると、仕事にやりがいを感じたり、働くモチベーションを維持することが難しくなっているケースもあります。しかしながら、今後ま

すます世界の変化は激しくなることが予想される中で、物的資源が乏しい日本にとり、“人材”や人の集団から生まれる“知恵”は重要な資源です。また、仕事においてある目的に向かって仲間と知恵を出し合い、何かを創造していくということは、単に生活の糧を得るだけでなく、学ぶことも多く、本来楽しいことであるはずで

私たち深川高齢者センター21は、私たちの理念や思いを皆さまと共有しながら、今後高齢者だけでなく、「エンドレスな人の成長」の場を提供することにより、個人の豊かな人生づくりと世界をリードする「人材」づくりに貢献したいと考えております。

ご支援いただけますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

【事業のご案内】

1. 派遣事業

協賛企業への派遣のコーディネート。派遣後の職場におけるフォローもいたします。

2. 研修事業

① 場所的自己発見研修（40代）

- ・周りから自分がどのように思われているか、自分の長所・短所、得意・不得意、今後より良い形で働くための気づきを得るとともに、行動として一歩踏み出せるようにサポートいたします。

② 場所的自己開発研修（50代）

- ・これまで培ってきた経験・知識・技能・知恵等々の自分の特徴を出しつつ60歳以降も如何に働いていくかを考えます。work careerだけでなくlife careerの面からキャリア開発をしていきます。

③ コーディネーター育成研修

- ・「人」と「職場」と「会社」が一体になって、

人と企業の成長・発展を促していくところが、私たちが提供する研修の特徴です。実習を行う場合は人材育成担当者の方へコーディネーター研修を行います。

（※研修事業につきましては、現在40代、50代をおもな対象年齢層としておりますが、今後、30代、20代へと対象を広げトータルな人材育成事業にして参ります。）

3. すみわけフォーラム

講演、パネルディスカッション、セミナー等を通じて、皆さまと情報交流、対話を通じて共感しあい、それぞれの“人づくり”の場を広げ深めていけることとネットワークづくりを意図しております。講演等の内容については機関誌を発行し発信いたします。

*本紙では毎号当財団が大切にしている理念や考え方をお伝えしていきます。

*第1回目は“21世紀のモノづくり、人づくり、文化づくり”です。

【コラム】

“21世紀のモノづくり、人づくり、文化づくり”

20世紀はモノが不足した時代を経験し、モノを安く大量につくり消費することを実現した時代でした。しかし、21世紀の今、モノはあり余り、単なるモノは陳腐化しています。また、モノをつくるための資源やエネルギーは全世界的に枯渇に向っています。

そう考えますと、21世紀は単なるモノではなく、コト（社会的価値）を感じることができるモノを欲し、また、モノを大切に「節約・再生」の時代でもあります。21世紀の「節約・再生」は20世紀のそれとは意味合いが違います。単なる省エネや復元・再生ではなく、何かを再生してさらに新しい価値を付加することが21世紀の「節約・再生」です。私たちはこの「再生して新しい価値を付加する（レトロフィット）」ところに知恵を発揮し、結果として、まったく新しい産業が起きてくるような社会を目指すべきではないでしょうか。と同時に企業はより“公”的な性格を大きくしていくことになるでしょう。私たちのこれからの課題は、知識による単なるモノづくりから知識をも含めた知恵の生産性をいかに高め、価値のあるモノづくりを目指していくことです。

繰り返しになりますが、21世紀が求めるモノには新しい価値が付加されています。その新しい価値をもったモノをつくるためには「新しい価値を付加する」ところに知恵を発揮できる人材、新しい知恵を創出できる共同体的な集団を形成できる人材が必要です。そのような人材がもつ要素の一例として

- 年代を問わず、専門性は当然のこと、高いリベラルアーツ（教養）をもっている。
- “公”の意識をしっかりと持ち、目的に向かって共同体の中で様々な意見をすり合わせるができる。
- 海外においては文化風土・価値観の違いを乗り越えて、すり合わせを機能させ共同体化を図り、グローバルに価値の創造とイノベーションを起こせる。…etc

が挙げられます。

すなわちどの世代の人でもイノベーションを起こしていくことは当然のこと、違う世代、異なる考えをもった人とも融合し、重層的、相互補完的に連携することにより更なるイノベーションを起こせる人材が求められています。企業の中で社会的価値を創出するだけでなく、企業や共同体で働きながら新しいコトを創出することを通して、個々人が「活かされて生きる」を実感し、豊かな企業人生を送れる状況をつくることもできます。異種の知恵を合成した新しい産業が生まれる、最終的には新しい形の文化が醸成され、真の豊かさを楽しむことも期待できるのではないのでしょうか。

深川高齢者センター21では皆さまからのご意見をお待ちしております。ご意見・ご要望等ございましたら、下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

今後とも皆さまと共創しながら事業の充実をはかって参ります。ご支援・ご協力のほどよろしくようお願い申し上げます。